

## 海洋底探査センター運営委員会（第23回）議事要旨

日 時 平成30年7月9日（水） 16時から16時35分まで  
場 所 海事科学研究科 第一会議室（深江キャンパス）  
出席者 巽教授（センター長・委員長），島教授（副センター長・部門長），橋本准教授（部門長），  
鈴木教授（部門長），両角特命教授（部門長），和田教授（理学），西尾教授（海事科学），  
小田教授（副学長）  
欠席者 渊准教授（部門長），若林伸和教授（センター）  
陪席者 合田事務長，陰山事務長補佐，水野専門職員，藤井専門職員，泉専門職員

### 【審議事項】

1. 平成29年度決算について（資料1）  
巽委員長から，資料1に基づき説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。
2. 平成30年度予算について（資料2）  
巽委員長から，資料2に基づき説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。
3. 平成30年度の活動方針等について（資料3）  
巽委員長及び各部門長から，資料3に基づき，センター及び各部門の活動方針等について説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。
4. その他  
特になし

### 【報告事項】

1. 概算要求について（資料4）  
巽委員長から，資料4に基づき，海洋底探査に関する共同研究拠点整備報告があった。
2. 「ちきゅう」を用いた表層科学掘削プログラムについて（資料なし）
3. KOBEC 基金について（資料5）
4. その他
  - (1) 海洋底探査センター・海事科学研究科附属練習船深江丸第2回探査航海について（資料7）  
巽委員長から，資料7に基づき報告説明があった。
  - (2) 高知大学海洋コア総合研究センターとの連携協定について（資料8）  
巽委員長から，資料8に基づき報告説明があった。

(3) 設備・機器等の設置状況等について（資料9）

異委員長から、資料9に基づき報告説明があった。

(4) 神戸大学と JOGMEC との包括連携協定について（資料10）

異委員長から、資料10に基づき報告説明があり、センターとしては金属鉋床評価部門を中心に連携協力の検討を進める旨の説明があった。

また、特にセンターに関係する理学研究科、工学研究科及び海事科学研究科の委員に対し、各研究科においても協力いただけるよう依頼があった。

(5) 海洋底探査センター広報活動等について（資料11）

異委員長から、資料11に基づき報告説明があった。

また、現有の ROV システムでは実施困難な海底の岩石等採取について、テレビ局の協力を得て、ダイバーによる岩石等採取の企画が進んでいる旨の情報提供があった。

(6) その他

異委員長から、センター運営委員会のテレビ会議実施について意見聴取があり賛同を得た。教員人事に係る審議等の課題も想定されるが、実施へ向け検討することになった。